制御盤の未来と制御盤の米

配線ダクト国内トップシェア 興和化成×EPLAN

EPLAN DataPortal活用で 設計者への認知度向上

興和化成は、盤など配線ダクトでは国内トップシェアを獲得している盤業界のニッチトップメーカー。現 Eは配線ダクトのさらなるシェアアップとEMC対策製品の拡販によって新たな事業の柱を築くべく、 につなげようと取り組んでいる。

配線ダクトの国内トップメーカー

興和化成は、1969年に車関連の樹脂モールデ グ、押し出し成形品から事業をスタート。そこから配 線ダクトやDINレール、結束パンド、電線保護チュー が といい。 日本 といい、 日本 といい、 日本 にない といい にない ない にいい こうには ノイズ対策 やシール ドといった EMC対策品、 エコ素材を使った ダクトなどエコ製品の開発・製造を行っている。

完らしけ構成としては、配線ダクトが50%、その 他電材製品で30%、車載用成形品で20%。配線ダクト では国内トップシェアを獲得しています」(営業部マ ネージャー 一色哲晴氏)としている。

即納・高品質の配線ダクトを毎日1万本を出荷

. 同社の主力製品である配線ダクトは、制御盤など盤 内の配線の流れを作り、配線を保護する役目を担う重要部品。主力の「KDシリーズ」は、キュービクルなど大型の盤から小型の制御盤向けまでカバーし、最大 ○人堂の施かの小堂の前師副刊までが、一し、敬人で100×150方式。 最小で18×25%なのサイズまで幅広いラインアップをそろえています。 即納・品質にこだわり、低圧から高圧、中小企業から大手まで多くの取引先を抱え、毎日1万本を出荷している。 電業実界では一時期、配線ダクトを使わずに配線を行うダクトレスに向けた動きもありましたが、盤内の

17フタクトレスに同じた動きもありませたが、盛谷90 産線追加や更新、改修の際の作業工数や見栄えの良さ という点からも配線ダクトを使用した方が良いという 考えが多く、今でも変わらず配線ダクトが重宝されて います。電線を保護して安定した電力供給と通信を実現し、盤の内部を整理整頓するためにも配線ダクトは 欠かせない存在です」(一色氏)

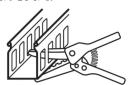
必要な長さと本数を手配する 「配線ダクト加工サービス」

最近力を入れているのが、必要な長さと本数をまと めて発注できる「配線ダクト加工サービス」の提案。 通常、 盤メーカーや電気工事業者は、配線ダクトは 定尺26x、 1箱 (サイズにより最大50本)をまとめて晴 入し、現場合わせで必要な長きにカットして使ってい る。しかし顧客の中には在庫を持ちたくないという声 必要な長さ・必要な本数を注文でき、短納期 で発送される仕組みを整備。顧客からは無駄なく使え



て便利だと好評を得ている。 さらに、盤1面を組み立てるのに必要なダクトを1箱 にまとめて梱包、発送するサービスも行っており、仕 はなることでは、 なが決まっている整を繰り返し作る顧客には非常に喜 ばれているとのこと。 一色氏は「配線ダクト加工サービスは、付加価値を

付けたサービスとして力を入れており、もっと広げていきたい」としている。



必要な長さを、 必要な数量だけ。

課題は知名度の低さと設計者との関係構築

・ 配線ダクトのさらなるシェアアップとEMC対策製 品などの拡販に向け、課題となっているのが「ワンジ ンクトの知名度・信頼の獲得と、選定者との関係構 盤業界内に顧客は多く、知名度も高いが、それ



以外での知名度は低く、新規顧客の掘り起こしには苦 戦中。また取引は販売代理店を介しているため、配線 ダクトを選定するエンドユーザーや盤メーカーの設計 者や調達担当とは関係が薄く、配線ダクト加工サービ

者や調達担当とは関係が薄く、配線ダクト加工サービスのような高付加価値で商品力の強いサービスの提案が十分にできていないという課題に直面している。 自社WBBサイトを公開し、製品データをダウンロードできる仕組み等も整備しているが、十分な成果を上げているとは言い難い。そこで同社は盤の設計者が設計業務で利用するツールのEPLAN DataPortalを活出していませば、の記述が見りまからましています。 用して業界内外への自社PRに取り組んでいる。

盤の設計者が普段使いするツール EPLAN DataPortal

EPLAN DataPortalに製品の3Dデータの掲載を始



めたのは2019年から。 工作機械メーカーが電気 CADとしてEPLANを利用 していて、EPLAN DataPortalに配線ダクトの Data ortal included ステレッカンティンス かかしいという 声が上がったことを契機に 掲載を開始した。現在は配線ダクト33種類、DINレール5種類を登録し、世界中の設計者なら誰でも配線ダクトとないます。 クトの3Dデータがダウン ロードできるようになって

っている設計者は、 EPLAN DataPortalから必要な機器の3Dデータを入手して図面を描きます。配 線ダクトのトップメーカ

acxントのトップメーカー としてここに載せない訳に はいきません。競合が掲載していなかったことから、 生た者とリートを作る。

はいさません。 終行者メリットを得られるのではという期待もあって 掲載を決めました」と言う。 うに「3Dアータをダウンロードした情報も閲覧 でき、どの企業が当社のどの製品を使っているのか、 興味を持っているのかが推測でき、スペックインを狙 うに当たって良い情報になる」と評価している。

主体的な情報発信で新規顧客の開拓へ

掲載を開始して5年、これまでとは異なる取引先か 物職を開始して3叶、これませては残なる取引売か の合主文が入ってきたりと効果も少しずつ出てきてい ます。これまで情報発信は販売代理店に頼る部分が大 きかったところを、EPLAN DataPortalへの掲載を機

に主体的に行うようになってきている。 一色氏は「より多くの人々に当社のことを知っても らうためには、これまでのやり方では限界がある。そ のためにEPLAN DataPortalの活用を始めた。興和化 のためにBFLAN DataPortatiの活用を始めた。 興和化 成一配線グクトのイメージが強いのか、それ以外の製 品も取り扱っているということをもっと知ってもらい たい。まだ当社がタッチできていない層もあり、そこ にどうやってアクセスしていくかが大きな課題」とし ている。また「今後、EPLANを利用する人が増えて いくのに合わせ、EPLAN DataPortalから当社の WEBサイトにくる人が増えることに期待したい。興 和化成の認知を広げ、工作機械や半導体製造装置、デ タセンターなど既存の業界以外、例えば鉄道や医療 機器といった新しい業界にもアプローチし、積極的に 市場を開拓していきます」と話している。

https://www.kowa-kasei.co.jp/



アドバンテック株式会社 https://www.advantech.com/ia-ip/

「東京本社] 〒111-0032 東京都台東区浅草6-16-3 TEL: 03-6802-1021 FAX: 03-6802-1022

[大阪支店] TEL:06-6267-1887 FAX:06-6267-1886 [名古屋支店] TEL:052-291-4860 FAX:052-291-4861